

愛媛大学 2 - 1 四国学院大学B

【主将インタビュー】

愛媛大学：沖西 海青

立ち上がりには2点先制できて、その流れを最後まで維持できた。

四国学院大学B：永田凌也

立ち上がりの失点が痛かった。

【Parsonal of the match】

愛媛大学 49番 白石 匠（攻撃の起点になっていた。）

四国学院大学B 29番 永田凌也（後ろでロングボールを弾き返されることが多くて、苦しかった）

高知大学B 0 - 1 四国学院大学A

【主将インタビュー】

高知大学B：細川敬央

個人の能力が高く、球際などでやられた。崩されることはなかったが、やるサッカーがはっきりしていて、迫力でやられた。

四国学院大学A：石井優河

苦しい試合を勝ちきれてよかったです。

【Parsonal of the match】

高知大学B 2番 細川敬央（守備で徹底できていた。）

四国学院大学A 21番 久保田蓮（1対1の勝率が高かった）

高知大学C 0 - 6 高知大学A

【主将インタビュー】

高知大学C：高藤航平

前半0-0で折り返して、後半自分たちのプレーを出そうとして、安易なミスで失点したのが1番ゲームのポイントになったと思う。

次節は勝ち点を取って前期を良い形で終わりたい。

高知大学A：中矢祥太

前半の苦しい時間帯を耐え、後半の立ち上がりで得点出来て良かった。

【Parsonal of the match】

高知大学C 5番 浜野倅輔（中盤の嫌な位置でパスを受け、チャンスを多く作られた。）

高知大学A 10番 平谷充矢（試合のどの場面を切り取っても、彼がボールに絡むと怖さがあった。彼には、一部リーグでも期待しています。）

高松大学 0 - 2 高知大学D

【主将インタビュー】

高松大学：

守備の連続性がなくて、少ないチャンスをゴールに結ばなかった。

高知大学D：花田利騎

高知大学Dとして初勝利で嬉しかったです。次の試合も勝ってトーナメントに行きたいです。

【Parsonal of the match】

高松大学 11番 梶田彩斗（起点をつくられてやられそうになった）

高知大学D 30番 佐藤荘（攻撃の起点となって、精度の高いキックを蹴っていた）

